



TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE

1-3 KAGURAZAKA, SHINJUKU-KU, TOKYO 162-8601, JAPAN

Phone: +81-3-3260-4271

2026 年 9 月 吉日

報道関係者 各位

東京理科大学 創設者シリーズ 第 4 弾 企画展 内覧会開催のご案内 『物理学校と漱石』～数学教師「坊っちゃん」と保田棟太・櫻井房記・中村恭平～

東京理科大学（学長：石川 正俊）は、創立 150 周年（2031 年）に向け、本学の歩みと先人の功績を振り返る連続企画を展開しています。

本シリーズでは、東京物理学講習所（現・東京理科大学）の創設に関わった 21 人の創設者たちを順次取り上げ、その研究と教育活動の軌跡を辿ります。

今年は第 4 弾として、夏目漱石と関わりのあった創設者を紹介し、数学教師「坊っちゃん」が東京理科大学の前身である物理学校卒との設定になった背景に焦点を当てます。取り上げるのは、第一高等学校 数学教授 保田 棟太、第五高等学校 校長 櫻井 房記、そして東京帝国大学 舎監、第 3 代東京物理学校 校長 中村 恭平です。（開催期間：2026 年 10 月 9 日（金）～12 月 4 日（金））

なお、本展は、新宿区立漱石山房記念館において 2026 年 10 月 10 日（土）～12 月 6 日（日）に開催される特別展「発表 120 年記念 坊っちゃん、松山へ行く！」とのタイアップ企画です。両館共同のスタンプラリーを実施するなど、夏目漱石ゆかりの地である新宿区と連携し本展を開催します。

企画展に先だち、下記のとおり内覧会を開催しますので、ご多用のこととは存じますが、ぜひ取材いただきたくご案内申し上げます。

ご来場の際には、本学広報課へ 10 月 5 日（月）15:00 までにご連絡いただければ幸いです。

記

日 時 : 2026 年 10 月 8 日（木）13:00～14:00

会 場 : 東京理科大学 神楽坂キャンパス 近代科学資料館（二村記念館）

次 第 : (1) オープニングセレモニー 13:00～

① 学長挨拶 石川 正俊 学長

② 来賓挨拶 守谷 賢一 氏（新宿区立漱石山房記念館 館長）

(2) 内覧会 13:15～

以 上

展示の見どころ

・数学教師として30年間数学を教えた保田棟太

長年にわたり第一高等学校（現在の東京大学教養学部等の前身）に奉職し、数学を教え続けた保田。夏目漱石は保田の在職中に学生として学び、のちに英語教師として同校に赴任するという縁もありました。明治期のエリート教育を支えた保田の教育活動を、第一高等学校名物と言われた三角法の講義や当時の教科書を通して紹介します。

・物理学を教え、教頭から第五高等学校校長となった櫻井房記

櫻井は、第五高等学校（現在の熊本大学の前身）において物理や天文、仏語を講義し、後に校長を務めました。在職中には小泉八雲や夏目漱石が赴任し、漱石に謡（うたい）を教え、また、イギリス留学を勧めた人物としても知られています。欧州留学時代の蔵書や貴重な第五高等学校での「物理学」講義ノートから櫻井の足跡をたどり、近代日本の教育者たちのつながりを紹介します。

・「吾輩は猫である」の登場人物モデルと言われている中村恭平

渡辺崋山ゆかりの田原藩医の家に生まれた中村。長崎、福島、新潟の師範学校で教諭や校長を勤め、東京帝国大学で歴代総長を支えた中村の生涯を紹介します。漱石とも近所で交流のあった、明治期日本の教育制度の発展に尽くした教育者の姿をたどります。

本学で所蔵する資料のほか、企画展に際し各所から借用した貴重な資料を展示します。

ご参考

本企画展会期中には、以下のトークイベントを予定しております。併せてご取材、ご紹介いただけますと幸いです。

・「保田棟太がいた頃の第一高等学校」講演

日 時：10月31日（土）14:00～15:00

講 師：岡本 拓司 東京大学 大学院総合文化研究科 教授

・「櫻井房記の禁酒令と第五高等学校」講演

日 時：11月7日（土）15:00～16:00

講 師：村田 由美 玉名市草枕交流館館長

アクセス

東京理科大学 近代科学資料館

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3 TEL：03-5228-8107（広報課直通）

○ JR 総武線：飯田橋駅（西口）より徒歩4分

○ 東京メトロ：飯田橋駅 B3 出口より徒歩3分



【本件に関する問い合わせ先】

東京理科大学 広報課（担当：木村・野中・池田）

TEL：03-5228-8107

E-mail：koho@admin.tus.ac.jp



東京理科大学

Museum of Science, TUS

東京理科大学
創立150周年記念事業

創設者 シリーズ 第4弾

物瑀學杖と 漱石

～数学教師「坊っちゃん」と保田棟太・櫻井房記・中村恭平～

中村恭平

東京帝国大学 舎監
第3代東京物理学校 校長

櫻井房記

第五高等学校 校長

保田棟太

第一高等学校 数学教授

2026年
10/9(金)～12/4(金)

[水・木・金]12:00～16:00 [土]10:00～16:00

入館
無料

東京理科大学 近代科学資料館

[2F] 多目的室 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3
tel.03-5228-8224



神楽坂 まち飛びフェスタ
2026



150th
心躍る。未来創造

物理学と漱石

～数学教師「坊っちゃん」と保田棟太・櫻井房記・中村恭平～

東京理科大学の前身である東京物理学校の創設者21人を紹介するシリーズ第4弾は、夏目漱石と関わりのあった創設者を紹介します。数学教師「坊っちゃん」(【初出】「ホトギス」1906年4月)が物理学校卒との設定になった背景に焦点を当てます。



夏目漱石著
【初版】『鷗鷗』1907年1月、春風堂

タイアップ企画

新宿区立漱石山房記念館

発表120年記念

特別展

坊っちゃん、松山へ行く!

10/10(土)～12/6(日)

保田 棟太

1856年～1919年 大分県平民

1884年第一高等学校(東京大学教養学部的前身)の前身である東京大学予備門御用掛となり、以来35年にわたり同校に奉職。長く教授職にあり数学を担当、三角法の講義は第一高等学校の名物と言われていた。在職中に漱石が在学、卒業後は英語担当の嘱託講師として赴任した。



第一高等学校 卒業写真
下段左から2人目に保田
1900年頃(東京大学駒場博物館 所蔵)

櫻井 房記

1852年～1928年 石川県士族

1881年設立時の東京物理学講習所校長。欧州留学、東京師範学校(筑波大学的前身)教諭を経て、1890年第五高等学校(熊本大学的前身)教頭兼教授となり、物理、天文、仏語等を講義。在職中に小泉八雲と夏目漱石が赴任。1900年校長に昇任。漱石にイギリス留学を勧めた。



櫻井教授「物理学初歩」講義ノート
明治23年9月11日ヨリ(熊本県立熊本高等学校江原会資料室 所蔵)

中村 恭平

1855年～1934年 愛知県士族

1879年長崎師範学校(長崎大学的前身)訓導、その後教諭。1887年福島県尋常師範学校(福島大学的前身)長、1895年新潟県尋常中学校(新潟県立新潟高等学校の前身)長となる。1898年東京帝国大学舎監、山川健次郎総長の秘書の業務も行う。1930年東京物理学校第3代校長に就任、亡くなるまでその職責を果たした。自宅近くに住んでいた漱石と交流があった。



「學海拾遺珠」の一部 中村恭平手紙
年代不詳(東京大学総合図書館 所蔵)

期 間 2026年10月9日(金)～12月4日(金)

開館時間 水・木・金 12:00～16:00/土 10:00～16:00

休 館 日 日曜・月曜・火曜・祝日

入館無料

場 所 東京理科大学 近代科学資料館 2F多目的室

住 所 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3

T E L 03-5228-8224 (開館時間のみ)

主 催 東京理科大学 近代科学資料館

展示協力 虚子記念文学館／熊本県立熊本高等学校江原会資料室／
熊本大学キャンパスミュージアム推進機構／
新宿区立漱石山房記念館／田原市博物館／東京大学駒場博物館／
東京大学総合図書館／文京ふるさと歴史館／三河郷友会

II. 櫻井 房記

- ・ 欧州留学と櫻井蔵書
- ・ 漱石に宝生流の語を教える
- ・ 第五高等学校長
- ・ 小泉八雲との交流

I. 保田 棟太

- ・ 養父保田東潜と舎密局
- ・ 三角法の講義
- ・ 保田棟太の教科書
- ・ 第一高等学校時代の夏目漱石ら教え子達

III. 中村 恭平

- ・ 田原藩医の父と渡辺華山
- ・ 長崎・福島・新潟師範学校
- ・ 三河郷友会初代寮監
- ・ 東京物理学校第3代校長

第一高等学校の
実験機器

出入口



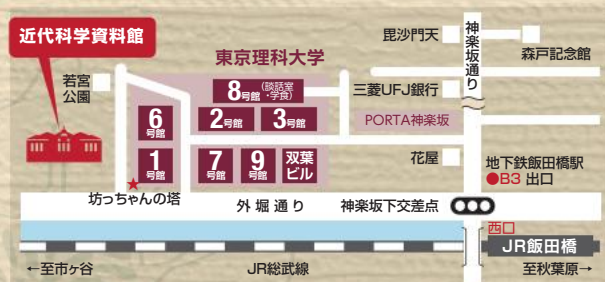
関連トークイベント

事前申し込み・詳細は当館HPへ

10月31日(土) 「保田棟太がいた頃の第一高等学校」
14:00～15:00 講 師 岡本 拓司 東京大学 大学院総合文化研究科 教授

11月7日(土) 「櫻井房記の禁酒令と第五高等学校」
15:00～16:00 講 師 村田 由美 玉名市草枕交流館館長

開館しています
右記は
11月1日(日)
「ホームcomingデー」
11月20日(金)・21日(土)
「理大祭」



「JR 飯田橋駅」西口 徒歩4分／「地下鉄飯田橋駅」B3出口 徒歩3分

